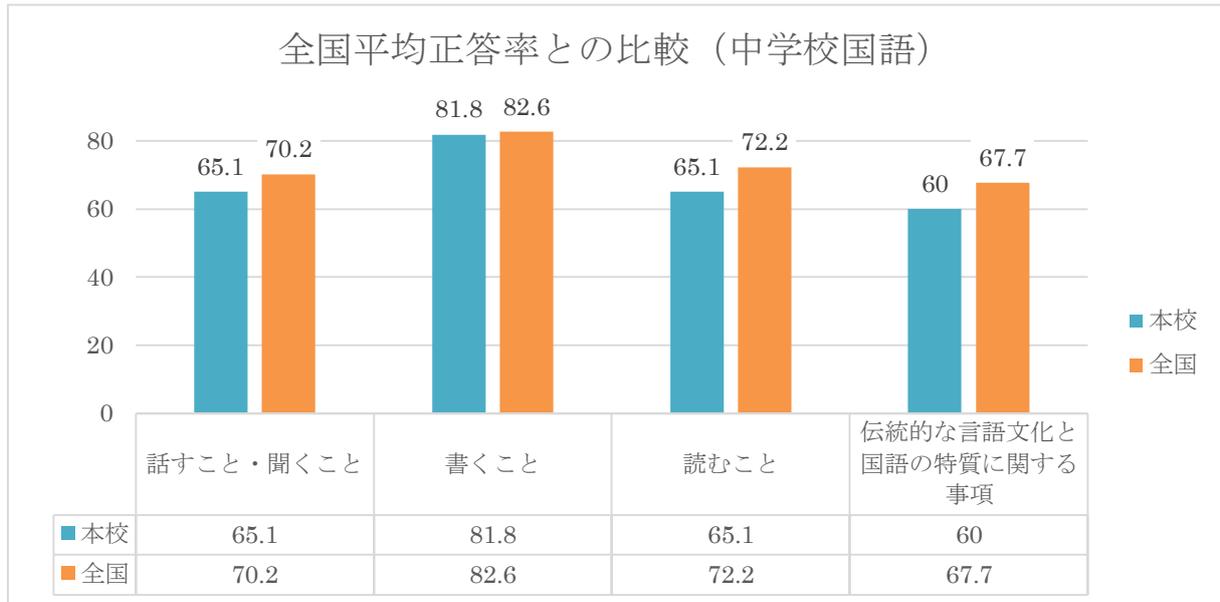


# 1 国語

## (1) 結果

学習指導要領の領域等の平均正答率の状況（平成31年4月18日実施）



## (2) 各領域における成果と課題

### 話すこと・聞くこと

・相手にわかりやすく工夫して話すなど、「話すこと・聞くこと」全般において、全国を下回っている。日頃の授業から、聞く視点を持たせ、集中して聞く聞き方や適切な言葉を使ってわかりやすく話す機会を多く持つことが必要である。また、聞き取りテストなどやスピーチの時間を多く取り入れながら、話すこと・聞くことへの苦手意識をなくす必要がある。授業での話し合い活動は、活発に意見を出し合う場面もあるので、少人数で話す場を持つ指導を行う。

### 書くこと

・書くことは、全国平均とほぼ同じであり、書くことへの抵抗は少ない。文末表現が統一できなかつたり語彙力の乏しさから、同じ表現を繰り返し使ったりしている。日頃の授業や生活の中で、適切な言葉を使って表現する機会や、字数を制限して書く機会を設ける。また、決められた語句を使って、短文を作る練習を取り入れながら、書くことが苦手な生徒にも表現する楽しさを教える。

### 読むこと

・読むことは、全国平均を下回っている。日頃の読書量の少なさや選書などが要因と考えられる。日常会話などでも、短縮した言葉が見られ、長文を読み込むか登場人物の立場に立って心情を読み取る力を付ける必要がある。読書の時間や読み聞かせの時間の確保をする。

### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

・言語事項は、全国平均を下回っている。漢字の読みは定着しつつあるが、書き取りが不十分である。正確に楷書で書けなかつたり偏を間違ったりすることも見られる。辞書の活用、日々の漢字練習の仕方を繰り返し指導する。

## (3) 学力向上のための取り組み

### 【学校では】

- まずは、語彙力を高めるために辞書を活用する時間を授業中に確保する。覚えた語句を使って、文章を書かせたりスピーチをしたりする時間を授業中に確保し、書く力が身につくよう指導する。
- 人の話を聞き、それについての意見を求めることで、より深く考えて聞こうとする意識を高めたり、自分の考えを伝えたりする力が身につくように指導する。

### 【ご家庭では】

- 復習も大事ですが、予習をして授業に臨むとさらに理解が深まります。
- 漢字の練習をするときには、お手本をよく見て丁寧に書く練習をお願いします。また、語句の学習では辞書を使って、意味を調べていくとより覚えることができます。資料を使った調べ学習を取り入れると、より広く深い知識を得ることができます。語彙力や読解力はすぐにはつかないので、テスト対策は毎日、読書や新聞などを読み、問題集をすると解き方に慣れていきます。できるだけ多くの古文を読んでおくといいでしょ。